

ウクライナ国政府等関係者による副知事への表敬訪問 及び「みやぎ型管理運営方式」の視察について

独立行政法人国際協力機構（JICA）は、10月18日から10月28日まで、ウクライナのインフラ行政を担う復興・インフラ・運輸省次官を含む復興・インフラ・運輸省、復興庁、地方自治体首長ら計12名を日本に招き、JICAや民間企業をはじめ、復興、まちづくり、インフラに係わる関係者との意見交換や視察を行います。

その中で、10月26日には、宮城県の小林副知事を表敬訪問するとともに、「官民連携の制度設計及び実践事例」として、当県の「みやぎ型管理運営方式」を視察する予定です。

取材を希望される方は、下記のJICA取材申込みフォームから申込みをお願いします。

記

1 宮城県での視察スケジュール

10月26日（月）

時間	内容	場所
9:00-9:20	小林副知事表敬	宮城県行政庁舎4階 庁議室
11:00-12:00	みやぎ型管理運営方式の現場視察	中南部下水道事務所 県南浄化センター （岩沼市下野郷字赤江川1-3）

※時間の都合上、囲み取材はできません。

※取材のための移動はご自身でお願いします。

2 来県予定者

エウヘン・ドゥボフリス（Mr. Yevhen DUBOHRYZ）復興・インフラ・運輸省次官
イリーナ・グディマ（Ms. Iryna HUDYMA）復興庁デジタル・イノベーション開発局長
ユーリ・フォミチェフ（Mr. Yuri FOMICHEV）スラブチッチ市長
ほか復興・インフラ・運輸省、地方自治体（キーウ州）首長計12名

3 取材申込みフォーム

【取材申込みフォーム・本件に関するお問い合わせ先】

JICA 社会基盤部都市・地域開発グループ 担当：光畑
TEL:080-7137-8230 MAIL: Mitsuhata.Kozue2@jica.go.jp



←【取材申込フォーム】 ウクライナ国「緊急復旧・復興プロジェクト」第6回招へい(東京・宮城・福島)

参 考「みやぎ型管理運営方式」について

上水道、工業用水道及び流域下水道の3事業をコンセッション方式※で一体的に20年間管理・運営を行う全国初の取組です。

これにより、従来よりもコストを抑えた事業運営を行い、経営基盤の強化と将来の水道料金の上昇抑制を図るとともに、運営権者である「株式会社みずむすびマネジメントみやぎ」と連携し、これまで同様、安全・安心な水の供給と、安定的な汚水の処理を行っています。

※PFI 法第16条に基づいて、事業の最終責任と所有権を県が保有したまま、施設に運営権を設定し、官民間で締結される実施契約で定められた責任分担に基づいて、運営権を保有する民間事業者（運営権者）が、施設の利用者から料金を徴収して施設の運営を行う事業スキーム